

第14回全国高校生設計アイデアコンテスト

テーマ（内容説明） 「災害被災地にほしい簡易構造物」

今年3月11日に発生した東日本大震災により、我が国は大きな転換期を迎えていると言わざるをえません。

この時期に、私たちには何が出来るでしょうか。そう考えた時、被災地の今の時点で必要なものがあるのではないか、被災地の方々が欲しいものがあるのではないか・・・今は既に必要のないものでも、緊急時の被災地に備えておけばよかったものがあるのではないかと？

今回は、そうした「災害被災地にほしい簡易構造物」を考え提案して下さい。今の被災地を想定したものでもよいし、これから起こるかもしれない災害に備えたものでも結構です。構造物の素材は自由です。それが、どのような場（避難所内外・避難エリアの空き地・公園など）でどのように活用されるかを想定して、課題に取り組んで下さい。

◆応募資格・応募規定

応募資格 ● 高校生（2011年度、高校在学の方）

質疑応答 ● 応募要項にない点は、すべて応募者の判断によるものとし、質疑応答は行いません。

提出物 ● **A3版**のケント紙またはこれに類する**厚紙用紙1枚の縦**にまとめて下さい。

内容 ● 各自の意図、考え方を表すもの。文章や図式など。
● 全体の計画がわかる視覚的な表現、図面またはスケッチ、CG、模型写真など。
● 提出物は原図として下さい（カラーコピーなどによる複製品は不可）
● 提出物の表側には応募者の所属学校名、氏名などは記入してはいけません。
応募用紙に学校名、氏名等を記入し提出図面の裏側に貼り付けて下さい。（応募用紙は別紙。複数必要な場合はコピーをして下さい）

● <http://www.arch.nias.ac.jp/>を参照

● 入選作品の著作権は長崎総合科学大学に帰属し、応募作品は返却しません。

◆計画内容 敷地は自由、各自で活用される場を設定して下さい。場の設定は作品に明示するものとし、簡易構造物一棟は10㎡以内とする。

◆審査委員長及び審査委員

審査委員長：林一馬（長崎総合科学大学地域科学研究所所長、建築学科教授兼務） 審査委員：建築学科教員

◆応募締切 2011年9月30日（金）消印有効

◆応募先 〒851-0193 長崎市網場町536番地

長崎総合科学大学環境・建築学部 建築学科 設計アイデアコンテスト係
TEL 095-838-4111 FAX 095-830-1281（建築学科事務室）

◆賞 最優秀賞（1名） 賞状及び副賞+「特待生B」出願資格+本学への招待

優秀賞（2名） 賞状及び副賞+「特待生B」出願資格

入賞（7名） 賞状及び副賞

◆最優秀賞受賞者及び同受賞者を引率する先生は、本学の学園祭期間中に開催される授賞式に招待させていただきます（旅費、宿泊費を本学負担）。

◆最優秀賞、優秀賞の受賞者は、本学の「特待生B」の出願資格を得ることができます。

◆1、2年生が最優秀賞、優秀賞を受賞した場合は、受験該当年度に「特待生B」で出願する権利を有します。「AO(特待生)入試」にて選考します。

◆「特待生B」の内容については本学ホームページを参照して下さい。

◆発表 10月中旬に本学ホームページでの発表。受賞者には直接ご連絡を差し上げます。

◆表彰式 2011年11月5日（土）学園祭開催期間中に本学で行います。

第 14 回 全国高校生設計アイデアコンテスト応募用紙

主催：長崎総合科学大学 環境・建築学部 建築学科

学校名			
学科名			
生徒氏名	ふりがな	学 年	
担当教員氏名			
学校住所			
学校の電話番号	TEL	FAX	
作品のタイトル			